小4理科 天気と気温・雨水のゆくえ No.3

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　晴れた日の1日の気温の変化には、どのようなとくちょうがありますか。

- ○ 夜に向かって気温が上がり続ける
- ○ 気温の変化が大きい
- ○ 気温がまったく変わらない
- ○ 気温の変化が小さい

問2　気温をはかるとき、温度計に日光が直接当たらないようにするのはなぜですか。

- ○ 温度計が直接あたためられて、正しい気温がはかれなくなるから。
- ○ 温度計がぬれてしまって、正しい気温がはかれなくなるから。
- ○ 温度計が冷やされて、正しい気温がはかれなくなるから。
- ○ 温度計のまわりの風が強くなって、正しい気温がはかれなくなるから。

問3　空に雲が少しあっても、青空が見えているときの天気の名前は何ですか。

- ○ 雨
- ○ くもり
- ○ 晴れ
- ○ 風

問4　天気が「くもり」のとき、空の様子はどのようになっていますか。

- ○ 雲がまったくなく、青空が広がっている様子
- ○ 雲からたくさんの水滴が落ちてきている様子
- ○ 雲が広がって、青空がほとんど見えない様子
- ○ 雲から白い雪が降ってきている様子

問5　気温の折れ線グラフをかくとき、たてのじくには何を表す数値を書きますか。

- ○ 日にち
- ○ 天気
- ○ 時こく
- ○ 気温

問6　1日の気温の変化がもっとも大きくなるのは、どのような天気のときですか。

- ○ くもりの日
- ○ 雪の日
- ○ 晴れた日
- ○ 雨の日

問7　晴れた日に、気温がいちばん高くなるのは、太陽の高さがいちばん高くなる時間とくらべてどうなりますか。

- ○ 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも遅い、午後2時～3時ごろになる。
- ○ 太陽が沈んだあとの、夜の8時ごろになる。
- ○ 太陽の高さがいちばん高くなる時間よりも早い、午前10時ごろになる。
- ○ 太陽の高さがいちばん高くなる時間と同じ、正午（昼の12時）ごろになる。

問8　校庭の土には、どのような特徴がありますか。

- ○ つぶの大きさが小さいものが多く、水がしみこむのに時間がかかる。
- ○ つぶの大きさが小さいものが多く、水がすぐにしみこむ。
- ○ つぶの大きさが大きいものが多く、水がすぐにしみこむ。
- ○ つぶの大きさが大きいものが多く、水がしみこむのに時間がかかる。

問9　土のつぶの大きさによってちがいが出る、水が地面の中に入って通っていく様子のことを何といいますか。

- ○ 水のじょうはつ
- ○ 水のしみこみ方
- ○ 水のすがたの変化
- ○ 水のあたたまり方

問10　気温を正しくはかるとき、どのような場所ではかりますか。

- ○ 風の当たらない日かげ
- ○ 風の当たらない日なた
- ○ 風通しのよい日なた
- ○ 風通しのよい日かげ